

うごめく光

歴史ある灯台に上り詰めて海を見た
飛ばされそうな帽子押さえ見下ろす波うご
めく光

コンクリートの階段まわりながら登って
降りる人とすれ違い最後の梯子まできた
背中をぶつけそうな穴をくぐったところで
最上階スラブから眩しい外に出られた

遙かに見える遠くまで広がる大海原に
流れる波の大きさにも圧倒されそうになる

下に降りて見上げれば綺麗な白空に映える
灯台守に守られて波のように白く光る

無料駐車場からサンロードを渡って
海岸につながる広い階段降りて
波食台地の隙間に歩き回る小ガニが
波が打ち寄せるたびに隠れて見えなくなる

目の前しぶきを感じて広がる大海原に
打ち寄せる波の音にも圧倒されそうになる

東みれば日本一の山が見える御前崎
空の中に頂が浮かぶように白く光る